



2022年11月1日(火)

株式会社ゼスト

SKE48 須田亜香里が卒業公演開催！ チーム E 新リーダーには佐藤佳穂が就任!!

名古屋・栄を拠点に活動する SKE48 の須田亜香里が本日、SKE48 劇場で劇場公演最後となる Team E 「SKE フェスティバル」公演を開催いたしました。

須田は、2009年11月に SKE48 第3期オーディションに合格し、2010年2月には、チーム S へ昇格。2010年には SKE48 4th シングル「1!2!3!4! ヨロシク！」でシングル初選抜入りを果たし、SKE48 26 枚目シングル「ソーユートコあるよね？」では、センターを務めるなど、現在まで表題曲選抜メンバーとして活躍しております。また、自己啓発本の出版や写真集の発売、テレビやラジオのレギュラーなど多方面で活躍しており、今年9月24日には日本ガイシホールにて“須田亜香里卒業コンサート～君だけが瞳の中のセンター～”を開催。本日はアイドル人生の締めくくりになる本拠地での最後の公演が行われました。



須田のサイリウムカラーである赤色に会場が染まる中、「SKE フェスティバル」公演は「重カシンパシー」でスタート。「キミが思ってるより…」、「ほっぺ、ツネル」、「SKE フェスティバル」と続けてパフォーマンス後、自己紹介へ。須田が大好きでたまらないメンバーの集まりである“須田会”のメンバーである浅井は、須田への愛を話し「好きになって9年なんです。本当に寂しい気持ちと卒業公演に出られて嬉しい気持ちとで感情がやばいんですけど、最後のステージは大好きな気持ちを9年分伝えていきたいです」と話しました。副リーダーを務める福士は加入前に握手会に通っていたことを告白し「まんまと（握手に）つられたけど、リーダーと副リーダーという関係で恥ずかしくて言えなかった」というエピソードを披露しました。須田は「ぬいぐるみに衣装を着せてる系女子だったよね」と福士のファン時代を覚えていることを話し、ステージにいたメンバーは須田の記憶力の良さに感心しました。須田の自己紹介になると客席のファンがお揃いのウチワを持っているのを目にして「みんなお揃いのウチワ持ってるの？ホントに嬉しい。ありがとうございます」と笑顔に。「13年前の今日11月1日は、SKE48のオーディションに合格した日でした。今日（名古屋は）雨だったんですが、13年前も雨だったんです」と懐かしみ、「思い出が今日ついてきてくれるなど心強く思いました。最後まで楽しんでいきましょう！」と元気に呼びかけました。浅井と同じく須田会のメンバーである井田は「今日はポジションが近くで横で踊ることが多いんです」と喜び「隣から支えられるようなパフォーマンスをしたいと思います」と須田への愛を伝え、和やかに公演は進んでいきます。ユニットブロックで須田は「1994年の雷鳴」をスタンドマイクで披露し、カッコいい姿でファンを魅了しました。本編最後の楽曲「キンモクセイ」の披露前には怪我で一部出演となった SKE48 キャプテンの斉藤真木子が登場し、涙ながらに思い出を語りました。須田は楽曲披露中、涙を浮かべながら本編を終え、アンコールでは事前に録音されたファンの方からの「あかりん」コールと大きな拍手が会場中に響きわたります。「恋のお縄」「美しい狩り」の披露後、2分間 MC では須田の大ファンを公言する研究生の篠原京香が登場。10月25日に開催された須田亜香里卒業公演の第一弾であった「制服の芽」公演での出来事を振り返り、須田への感謝を語りました。「未来が目にしみる」まで公演曲16曲を披露後、W アンコールでは須田が初センターを務めた「ソーユートコあるよね？」に続き、Team E の楽曲「オレトク」を全員で披露。MC を挟み、セ

ンターステージが開くとファンから送られたピンク色の花冠を付けたドレス姿の須田が登場し、卒業ソロ曲「私の歩き方」を心を込めて歌います。卒業セレモニーでは、斉藤から加入当時のエピソードやプライベートでの話など、13年間の思い出を振り返る感動的な手紙が送られました。最後の挨拶で須田は、Team E のメンバーやファンの皆様への感謝の気持ちを述べ、メンバーには円陣に込めた意味を伝えて、スタッフと協力して「これからもより良いSKE48を作っていくという意識をもってほしいです」と激励しました。スピーチの最後には、須田の後任となる次のリーダーが8期生の佐藤佳穂となることが発表されました。須田は「私の中でさとかほ（佐藤）はいつもファンの方のことを想って動いてるところが好きで、プロとしての姿勢も尊敬していました。Team E のリーダーにピッタリだと思うので、これからよろしくお祈いします」と話し、佐藤は「限界の先の景色、想像してなかったところを攻められるチームになれるように自由にやっていきたいと思います」と意気込みを語りました。須田は最後に「これからもSKE48のメンバー、これから関わってくれる全ての方が笑顔になってくれることを願っています」と「桜の花びらたち」で劇場公演を締めくくり、ファンの皆様に向けて「温かく優しく育ててくださって本当にありがとうございました！」と充実した笑顔でステージを後にしました。



■プロフィール：須田亜香里(すだ・あかり)

1991年10月31日生まれ、愛知県出身の現在31歳。2009年11月にSKE48 3期生としてオーディションに合格し、2010年に発売のSKE48 4th シングル『1!2!3!4! ヨロシク!』で、シングル表題曲選抜メンバーに選出。“握手会の女王”の異名をとるなど、ファンへの神対応が話題となり、2013年の第5回総選挙（「AKB48 32nd シングル選抜総選挙」）では16位となり、『恋するフォーチュンクッキー』（2013年8月発売）にてAKB48表題曲選抜メンバーに初選出。2018年の第10回総選挙「AKB48 53rd シングル世界選抜総選挙」にて自己最高となる第2位を獲得。2017年には、AKB48グループ初となる自己啓発本『コンプレックスか～なぜ、逆境から這い上がったのか?～』を出版。2018年には『須田亜香里写真集 可愛くなる方法』を出版し、FM AICHI、MBS ラジオでパーソナリティを務める他、バラエティ番組などにも多数出演。2020年1月発売のSKE48 26th シングル『ソーユートコあるよね?』で、シングル表題曲で初のセンターに選出され、2021年にはギター演奏弾き語りでの初のソロライブも開催した。今年9月には「須田亜香里卒業コンサート～君だけが瞳の中のセンタ～」を日本ガイシホールで開催。11月3日（木祝）にはポートメッセなごや、11月13日（日）幕張メッセで最後の握手会を実施する。

■「SKE フェスティバル」須田亜香里卒業公演

2022年11月1日（火）18:00 開演

会場:SKE48 劇場 観客：約250名

（愛知県名古屋市中区錦 3-24-4SUNSHINE SAKAE 2F）

出演:SKE48 チームE（現在所属のメンバー全19名中16名）

相川暖花、浅井裕華、井田玲音名、鎌田菜月、熊崎晴香、倉島杏実、
 斉藤真木子、佐藤佳穂、澤田奏音、末永桜花、菅原茉椰、須田亜香里、
 高畑結希、谷真理佳、林美滢、福士奈央

※斉藤真木子は怪我のため、一部のみの出演



【セットリスト】

M	タイトル	メンバー
0	overture	
1	重力シンパシー	ALL（－斉藤）
2	キミが思ってるより…	ALL（－斉藤）
3	ほっぺ、ツネル	ALL（－斉藤）
4	SKE フェスティバル	ALL（－斉藤）
5	お手上げララバイ	熊崎
6	君のc/w	浅井、末永、福士
7	涙に沈む太陽	井田、鎌田、佐藤
8	ハングリーライオン	相川、浅井、倉島、澤田
9	1994年の雷鳴	菅原、須田、高畑、谷、林

10	バラの儀式	ALL (- 斉藤)
11	女神はどこで微笑む？	ALL (- 斉藤)
12	ハートのベクトル	ALL (- 斉藤)
13	キンモクセイ	ALL
14	恋のお縄	ALL (- 斉藤)
15	美しい狩り	ALL (- 斉藤)
16	未来が目にしみる	ALL (- 斉藤)
17	ソーユートコあるよね？	ALL (- 斉藤)
18	オレトク	ALL (- 斉藤)
19	私の歩き方	須田
20	桜の花びらたち	ALL

* SKE48 劇場での各公演は、DMM.com「SKE48 LIVE!! ON DEMAND」で生配信およびアーカイブ配信を実施
配信 URL : <http://dmm.com/lod/ske48/>

■ SKE48 OFFICIAL HP : <https://ske48.co.jp/>

株式会社ゼスト
E-mail info@zest-corp.com